

第2回

観光フォトグランプリ

結果発表

毛呂山町観光協会主催による「第2回観光フォトグランプリ」が実施され、応募期間の令和2年11月26日から令和3年1月12日にかけて、町内外から79点もの応募がありました。そのなかで厳正な審査の結果、見事に賞を獲得した作品を紹介します。なお、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、今年については受賞作品の展示は行いませんが、毛呂山町観光協会のホームページで公開を行っています。

問合せ (一社)毛呂山町観光協会 ☎295-2112 ㊟215

グランプリ

『星降る夜』

撮影者 なかにわ たえこ
中庭 妙子さん(坂戸市)

撮影場所 新しき村

<グランプリ受賞者のコメント>

冬の夜に「新しき村」にお邪魔して撮影させていただきました。何度か試し撮りをしながら、北極星の位置を確認して撮影した1枚です。昔は幼稚園があり、子どもたちの遊び場だった「銀座行き」都電も、今は静かに星空に見守られていました。第2回観光フォトグランプリ「グランプリ賞」をいただけて本当に嬉しいです。ありがとうございました。



<審査員講評>中澤 博さん(元全日本写真連盟 関東本部委員)

新型コロナウイルス感染症の影響でなかなか撮影に出かけられない状況下、インターバル撮影技術を駆使し、とてもインパクトのある作品に仕上がっています。都電で使われていた車両でしょうか、これがポイントになっていますね。プリントも良く、晴天の空に輝く星の光跡を見事に写した素敵な作品だと思います。早くコロナ禍が収束して、安心して撮影に出かけられるように願っています。

風景・自然の部



毛呂山町観光協会会長賞 『撮りたかった雷』

撮影者 イトウ・テレサさん(毛呂本郷)
撮影場所 毛呂本郷

<審査員講評>

なかなか撮影が難しい稲光いなびかりを捉えた作品で、シャッターチャンス、フレーミングもよく、スケールの大きさを感じさせる作品になっています。

優秀賞 『収穫』

撮影者 池田 よしかず 義和さん(第六団地)
撮影場所 阿諏訪

<審査員講評>

毛呂山町の代表的な「ゆず」の収穫の作品。ちょうどタイミングよく竿の先にゆずをつかんでいて、その様子を見に来た奥さんでしょうか、動きも感じられ、奥行き感も出ています。



特選 『紅葉路を走る』

撮影者 かしま 加島 広さん(所沢市)
撮影場所 鎌北湖

<審査員講評>

真っ赤に紅葉したもみじの中を自転車で走るのとはとても爽快でしょうね。3台の自転車を逆光の中に配置しシルエットで表現したのも良かったと思います。





笑顔・ふれあいの部

優秀賞
『咲き誇る春』

撮影者 あつめ 厚目 正さん (前久保南)
撮影場所 大谷木

<審査員講評>

桜をバックに着物を着た女の子たちの仲良さそうな会話が聞こえてくるような作品で、着物とスケボーの組み合わせも面白く、カメラ目線になってないところがいいですね。



毛呂山町観光協会会長賞
『赤いじゅうたん乗って』

撮影者 おおやぎ 大谷木 春男さん (大谷木)
撮影場所 大谷木

<審査員講評>

笑顔がとても可愛い女の子が、真っ赤な彼岸花ひがんばなと、大きく手を広げたお母さんとで包み込まれたような温かい印象を受ける作品になっています。



特選
『兄弟愛』

撮影者 富沢 夏樹さん (南台)
撮影場所 前久保中央公園

<審査員講評>

なんて微笑ほほえましい作品でしょうか。公園の砂場で仲良く遊ぶ兄弟愛が感じられ、アップで撮影されているのでインパクトもあり素晴らしいと思います。



議会だより賞

「第2回観光フォトグランプリ」応募作品のなかから「議会だより賞」として4作品が選ばれました。
 こちらの4作品はそれぞれ来年度の議会だよりの表紙を飾ります。

問合せ 役場議会事務局 ☎295-2112④411



〈5月号〉

撮影者 富沢 夏樹さん(南台)
 撮影場所 前久保中央公園



〈8月号〉

撮影者 おおやぎ 大谷木 春男さん(大谷木)
 撮影場所 宿谷の滝



〈2月号〉

撮影者 田中 しんじ 志次さん(平山)
 撮影場所 鎌北湖



〈11月号〉

撮影者 なかにわ たえこ 中庭 妙子さん(坂戸市)
 撮影場所 葛貫